v72 新機能

ロングネーム化された オブジェクトとフィールド名およびその説明

TNT 製品の 2005:71 およびそれ以前のバージョンではプロジェクトファイル名とその説明ならびにオブジェクト名と その説明には、名前は 15 文字、説明は 63 文字という制限がありました。この制限は CAD ブロックに関しても同様です。 バージョン 2006:72 では、これらの制限がなくなり、どのプロジェクトファイル、オブジェクト、CAD ブロックに対し ても、名前は 1 行ですが長さは無制限、説明は複数行で長さ無制限の入力

が可能になりました。バージョン 2005:71 でのデータベーステーブル名お よびフィールド名は 15 文字に限られており、フィールドに説明を付けるこ とはできませんでした。バージョン 2006:72 では、テーブルおよびフィー ルド名は 1 行ですが長さは無制限となり、説明に関しては複数行で長さ無 制限が可能です。さらに、2005:71 およびそれ以前のバージョンでは、オ ブジェクトやテーブル、フィールド、CAD ブロック等の名前は数字から始 めることができませんでした。またスペースや句読点も含めることはでき ませんでした。v72 ではオブジェクト名の最初の文字に数字を使うことが できますし、スペースも使用可能です。オブジェクト名には句読点も使え



るようになりました。ファイル名はお使いのオペレーティングシステムの規則に従います。入力した文字でオペレーティングシステムにサポートされていないものは、下線で置換されます。



前のバージョンとの互換性を保つために、以前のネーミングの慣例に適合しないオブジェ クトやフィールド名に対して、代りのレガシー名もしくは識別子が作成されます。この識別 子は、TNT 製品の以前のバージョンでオブジェクトを使用した際に名前として表示されます。 新しいオブジェクトを作成する際、[2005:71 およびそれ以前のバージョンで有効なレガシー オブジェクト名および説明を表示 (Show legacy object name and description that are valid for versions 2005:71)]トグルをオンにすることで、識別子(トグル下の Name フィー ルドに示されたもの)を表示することができます。[プロジェクトファイルの管理 (Project File Maintenance)]処理においても、識別子をオブジェクト情報と共に表示することがで きます。識別子は、名前が数字で始まる場合は名前の前に下線を追加します。またスペース がある場合も下線で置き換え、15文字に名前を切り捨てます。15文字に切捨てることで、プ ロジェクトファイル内に重複した名前の同じプロジェクトタイプが出来てしまう場合には、

名前はさらに短くなり、最後に数字が付きます。数字の前に下線が付くこともあります。レガシー説明は複数行の説明 の場合には、単純に最初の行の初めの 64 文字となります。

プロジェクトファイル名やオブジェクト名および説明は、新しいオブジェクトを作る際に入力することができます。 プロジェクトファイルの説明ならびにオブジェクト名および説明は、[プロジェクトファイルの管理]処理において、 もしくは、ファイル/オブジェクトが選択されている時であればいつでも編集できます。プロジェクトファイルの名前 は、お使いのオペレーティングシステムを使って変更します。データベースフィールド名と説明は、<テーブルプロパ ティ(Table Properties) > ウィンドウで入力、編集できます。フィールドの説明は表形式表示の際、フィールド名の

上にカーソルを置くと見ることができます(さらに詳しい情報 は、"システム:長いフィールド説明のデータチップ表示"とい うカラープレートを参照)。フィールド名は右図のように往々に して統一され分かりにくいものが多いため、フィールドの説明 があるとかなり便利です。説明によって、フィールド情報の実 体が分かりやすくなります。フィールド名を変えることもでき ますが、標準化されたデータベースアプリケーションでは通常 変更は許されません。

00	X PolBndA - Table Properties
€Х奁蛏	Table Field Constraints
NAM	A Name NA2
NA2	Description In
NA2DESC	Description Country Code
NA3	
NA3DESC	
NAMDESC	Show legacy object name that is valid for versions 2005:71 and earlier
LOCAL_NAME	Name NA2
NAME	Trans Inne

ivame	Fast Forward	
Description	block for fast forward button Created by the Spatial Data Editor	
🕅 Show le	gacy object name and description that	are valid for versions 2005:71 and earlie
Name	Fast_Forward	

CAD ブロック名および説明は、TNTmips のエディタで表示および変更が 可能です。ブロック名を見るには、[ブロックの編集 (Edit Block)]アイ コンをクリックします。ブロック名を変更したりブロックの説明を表示も しくは変更するには、[ブロックの編集]アイコンをクリックすると開く <ブロックの選択 (Block Selection) >ウィンドウにある[ブロック情報 の表示 (Show Block Information)]トグルを押し、[ブロック名 (Block Name)]ボタンをクリックして左図のウィンドウを開きます。そこで直接、 名前や説明を編集したり、レガシー名を表示および編集したりすることが できます。ブロック名や説明は[プロジェクトファイルの管理]処理にお いても表示することができます。